

阪神高速道路株式会社 技術審議会

技 術 審 議 会 資 料

No.3

日付 平成26年7月30日

阪神高速の事業計画概要

平成26年7月30日

阪神高速道路株式会社



事業計画の概要等



阪神高速道路株式会社

平成26年7月30日

目次

1. 平成26年度 事業計画の概要
2. 阪神高速道路の建設事業
3. ミッシングリンクについて
4. 平成26年度 終日通行止めによる大規模補修工事
5. 平成25年度 決算概要

1. 平成26年度 事業計画の概要

平成26年度事業計画 — ネットワーク整備 —

847億円

高速道路の新設 **758億円** (一般管理費、利息込み)

大阪都市再生環状道路の整備促進

- ・ 大和川線等の工事の推進

高速道路の改築 **90億円** (一般管理費、利息込み)

渋滞解消への取り組み

- ・ 松原JCT改良、信濃橋渡り線(仮称)の整備

沿道環境負荷低減のための取り組み

- ・ 環境施設帯設置等の推進

※端数の関係上計が合わないことがある

790億円

高速道路管理費 376億円(営業的支出)

供用延長:259.1km
(平成26年4月現在)

道路維持費 150億円

- ・道路を常に良好な状態に保つため、清掃・道路構造物点検・設備保守点検
- ・維持工事等を適切に実施。

道路業務管理費 145億円

- ・高速道路料金の適切かつ正確な徴収を確保するとともに、高速道路を常に安全かつ円滑な状態に保つよう、効率的な道路管理を実施。

その他道路管理費 82億円

- ・上記業務遂行に必要な一般管理費等

高速道路修繕費 415億円(資本的支出)

高速道路修繕 354億円(一般管理費、利息含む)

- ・道路構造物経年劣化に伴う補修工事を適切に実施。

料金收受設備の更新等 61億円(一般管理費含む)

206億円

道路事業に付随するサービスの充実

高速道路のPAの運営・管理

1億円

- ・お客様により快適に心地よくご利用いただけるよう装いを新たにしたPA(14箇所)の営業

「きれい・あんしん」「やすらぎ」「ぬくもり」をコンセプトにPAでも「先進の道路サービス」を提供。



その他の事業

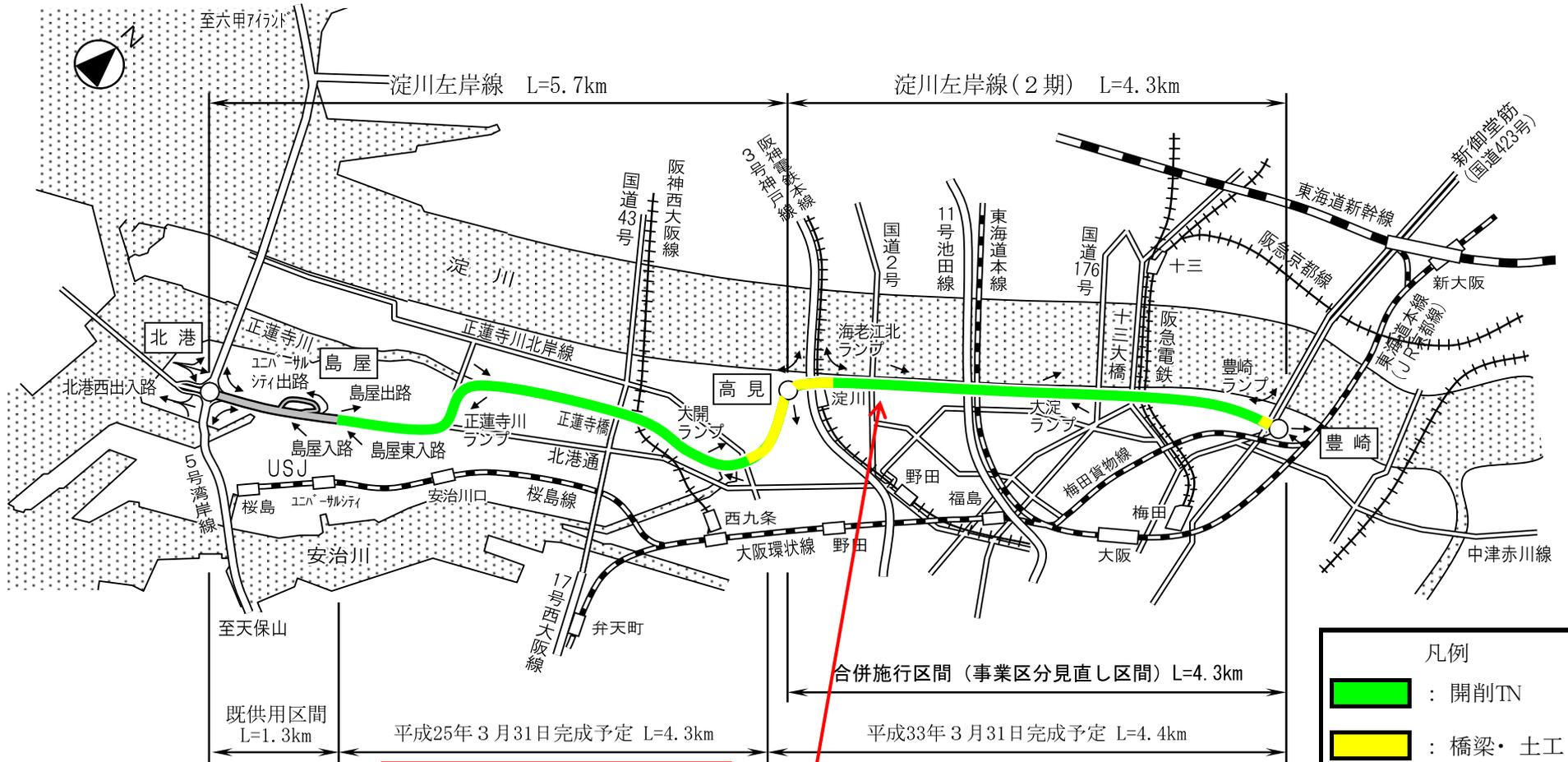
14億円

- ・駐車場事業239箇所、不動産賃貸事業9箇所、道路マネジメント事業(大阪港咲洲トンネル等)など



国・地方公共団体等の委託に基づく受託事業 191億円

大阪市道高速道路 淀川左岸線・同2期

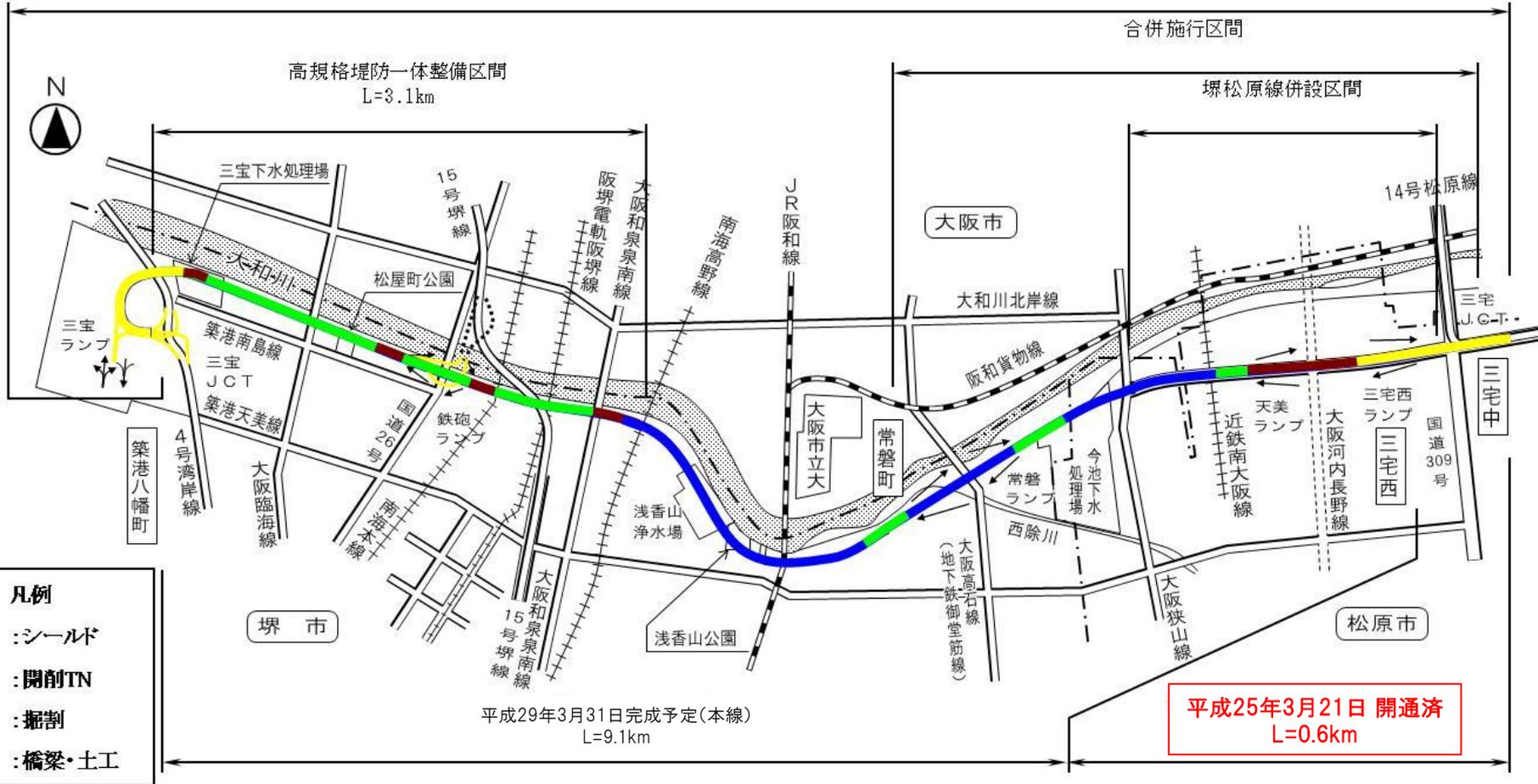


平成25年5月25日 開通済
L=4.3km



大阪府道高速 大和川線

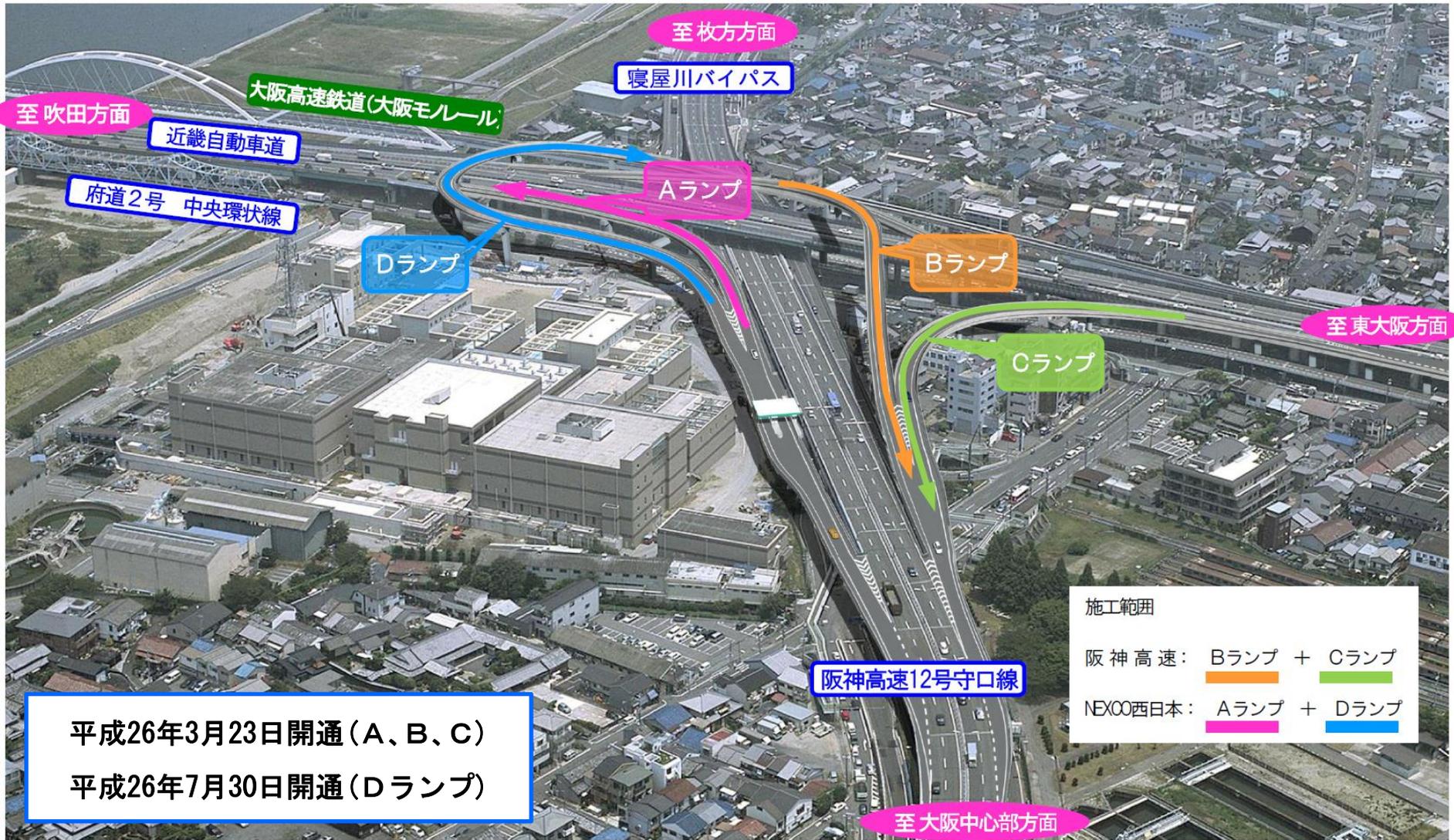
大和川線 L=9.7km



大和川線の工事状況



守口ジャンクション

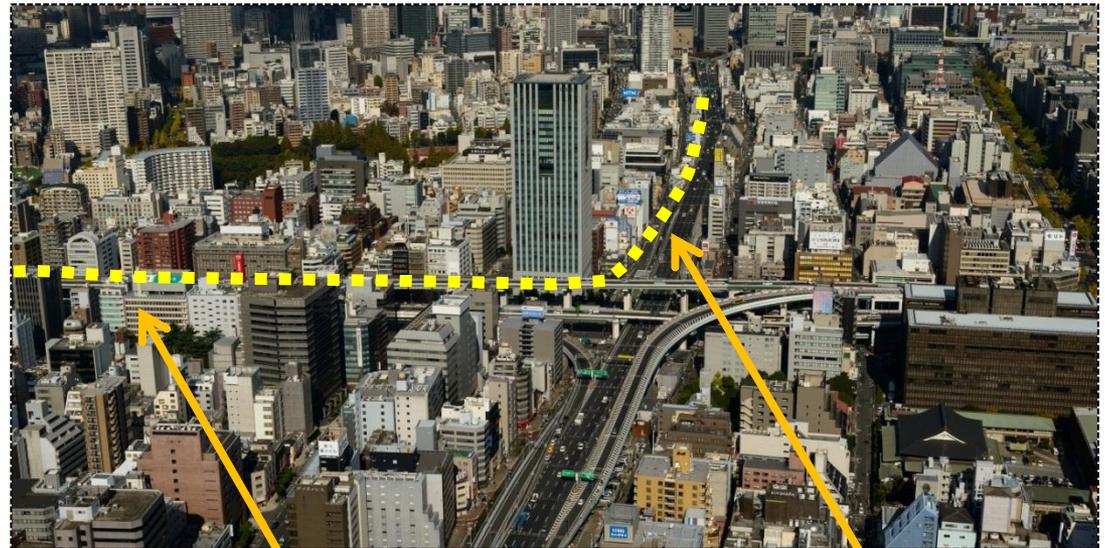


松原ジャンクション



西船場ジャンクション(信濃橋渡り線)

- 神戸線・大阪港線から池田線・守口線に向かう場合、現状では環状線を半周迂回する必要がある。
- 大阪港線東行きから環状線北行きへの渡り線・付加車線の整備により、走行距離・走行時間を短縮することが可能となる。



3. ミッシングリンクについて

関西圏の環状道路には事業化されていない区間が残っている。

- ・大阪都市再生環状道路 淀川左岸線延伸部：都市計画手続きに着手（環境影響評価手続き中）
- ・大阪湾環状道路 大阪湾岸道路西伸部：都市計画決定済み
- ・関西大環状道路 京奈和自動車道・大和北道路（奈良IC～奈良北IC）：都市計画決定済み



新名神（高槻～八幡）
新名神（城陽～宇治田原）

H24.4.20事業許可

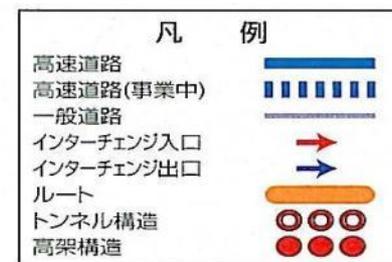
淀川左岸線延伸部の概要

◆ 計画内容

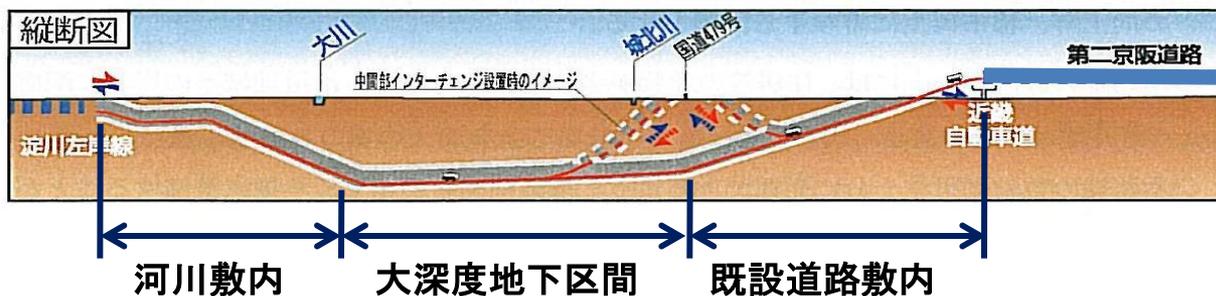
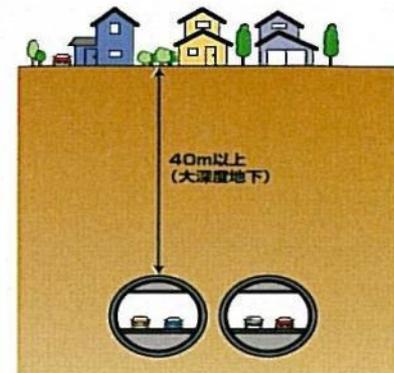
本路線は、「大阪都市再生環状道路」の一部を構成する道路で、淀川左岸線と第二京阪道路を接続する延長約10km、設計速度60km/hの4車線の自動車専用道路である。

◆ 現況

- ・平成25年1月18日 環境影響評価方法書の公告
- ・現在、環境影響評価手続き中



代表的な構造



大阪湾岸道路（西伸部）の概要

◆大阪湾岸道路は、垂水JCTから関西国際空港までの全長約80kmの自動車専用道路として計画

●このうち六甲アイランド～関西国際空港間約56km及び垂水JCT付近約1.2kmは既に通

●残る西伸部の内、

垂水区～長田区間 6.4kmは、平成6年9月に都市計画決定

長田区～東灘区間 14.6kmは、平成21年3月に都市計画決定

◇計画概要 設計速度：80km/h
車線数：往復6車線



5. 決算概要

平成25年度 決算の状況【損益】

(単位: 億円、単位未満切捨て)

項目		26年3月期	25年3月期	増減
営業収益	高速道路事業	3,160	2,219	940
	料金収入等	1,733	1,704	28
	道路資産完成高	1,427	515	911
	関連事業	100	107	▲ 6
	受託事業	85	93	▲ 8
	その他の事業	15	13	1
		3,261	2,327	933
営業費用	高速道路事業	3,184	2,204	980
	道路資産賃借料	1,316	1,277	38
	道路資産完成原価	1,460	528	931
	管理費用	407	397	10
	関連事業	98	105	▲ 6
	受託事業	86	94	▲ 8
その他の事業	12	11	1	
		3,283	2,309	973
営業利益	高速道路事業	▲ 23	15	▲ 39
	関連事業	2	2	▲ 0
		▲ 21	17	▲ 39
経常利益		▲ 18	20	▲ 38
当期純利益		▲ 23	10	▲ 34

平成26年3月期における高速道路事業の損失は、緊急修繕の一部について、高速道路事業に係る利益剰余金の活用を前提に、高速道路機構への債務の引き渡しを行わないで高速道路機構に帰属する道路資産を形成する事業を実施したことによるもの(道路資産完成原価と道路資産完成高の差が32億円発生)